**和文タイトル（明朝体 太字 16P）**

◎A4用紙　横書き／上余白：35mm、下余白：30mm、左余白：30mm、右余白：30mm

和文原稿→1ページ44字×38行　英文原稿→1ページ約20ワード×36行（英文フォントはTime New Roman）

◎原稿枚数　論文→10～15枚程度、研究ノート→7～10枚程度（目安）

◎原稿の本文は2枚目から開始し、それを1ページとして以下通し番号を付す。「執筆者の担当箇所」「注」「謝辞」「参考文献」（いずれもある場合）は、本文の後ろに記す

**―副題―（明朝体　太字　12P）**

著者所属　著者名（明朝体　12P）

黒字部分をテンプレートとしてお使いください

**【要旨】**

日本語で400字程度。原稿全体の内容をレビューしたもの。以下の内容を含む。

・研究の目的

・研究の方法

・研究の成果

・研究の結論と考察

**要旨原稿（ゴシック体 太字 10.5P／英数フォントはTimes New Roman 太字 10.5P）**

**【キーワード】**

原稿全体の内容の特徴を表す用語を5つ程度

**キーワード5つ程度（ゴシック体 太字 10.5P）**

**【Abstract】**

**Abstract原稿（Times New Roman 太字 10.5P）**

英語で150ワード程度。原稿全体の内容をレビューしたもの。以下の内容を含む。

・研究の目的

・研究の方法

・研究の成果

・研究の結論と考察

**【Keywords】**

**Keywords5つ程度（Times New Roman 太字 10.5P）**

原稿全体の内容の特徴を表す用語を5つ程度

1. 章タイトル（ゴシック体 12P）

原稿本文（明朝体10.5P／英数フォントはTimes New Roman 10.5P）

1.1 節タイトル（ゴシック体 11P）

原稿本文（明朝体10.5P／英数フォントはTimes New Roman 10.5P）

※原稿本文の章（または節）は、一般的に以下のような要素で構成される。

＜序論部分＞

1.はじめに…当該研究領域の背景

→本研究を行う必要性、研究の範囲、方法、仮説や予測について触れる

2.先行研究

→自身や他の研究者の先行研究について触れる。

　本テーマに関連してどのような議論の積み重ねの上に今回の研究があるのか読み手がわかるようにする

＜本論部分＞

3.研究の対象と方法

・研究の全体設計

・調査、実験の対象、材料、機材

・分析方法

・必要に応じて統計手法を加筆

4.結果

・分析方法に対応させて結果を記述する

・文章記述とともに明快な表やグラフを用いる

＜結論部分＞

5.考察

・研究結果・発見を記述

・研究結果・発見について同様な他の研究、事例の結果・発見との比較

6.結論

・今回の研究の結論…必要に応じて他の研究、事例の結論を交えながら、本研究結果の意味を検討する

7.終わりに

・今回の研究結果と結論が示す実務的な示唆（マーケティング実務上のどのような課題の解決に寄与するか）

・さらなる研究の必要性

**【執筆者の担当箇所】**

原稿本文（明朝体10P／英数フォントはTimes New Roman 10P）

例）

1～5章は（著者名）○○、6～10章は（著者名）○○が執筆した。

調査活動を（著者名）○○、その分析については（著者名）○○が担当した。

共著の場合は、主執筆者を明確にすること。著者が複数にわたる場合には、担当箇所を明記すること。

**【注】**

原稿本文（明朝体10P／英数フォントはTimes New Roman 10P）

例）

1） 総務省○○白書（○○年○月○日） http://www.soumu.go.jp/…

2） ○○○マーケティング（○○年○月○日）、5-6ページ

原稿本文中の注釈1）等を受け、その根拠を一括して記述する。

→媒体名、日付、ページ（またはURL）を記載

**【謝辞】**

原稿本文（明朝体10P／英数フォントはTimes New Roman 10P）

例）

本研究は○○による助成と○○大学○○制度によって行われたものであり、深く謝意を表すものである。また、研究を進めるにあたり、○○の○○様にデータを分析する上での様々なご助言をいただいた。心より感謝申し上げる。

・今回の研究に対する支援団体（重要性と経済的支援の大きさの順番で）を記述。

・具体的に研究の作業を支援した個人・団体を記述。

・今回の論文に対してコメントしたといった協力者を記述。

**【参考文献】**

原稿本文（明朝体10P／英数フォントはTimes New Roman 10P）　※記載例は最終ページを参照

・参考文献は、本文の後に一括して記述する。和文については著者名の五十音順に、英文については著者名のアルファベット順に文献を並べる。

・次の項目を記載すること…著者名、論文などのタイトル、掲載紙のタイトル（英文の場合は斜め文字）、巻数、出版社、出版年、掲載ページの先頭ページと最終ページ